

前回都市計画審議会の振り返りと対応

(1) 前回都市計画審議会で頂いたご意見とその対応方針

< 令和6年度第5回朝霞市都市計画審議会 >

日時：令和7年3月12日（水）14：00～16：20

場所：朝霞市民会館 梅会議室

1) まちづくりのテーマの方針と取組

ご意見（要約）	対応方針
●まちづくりのテーマの方針と取組	
各テーマの取組を「大柱」「小柱」「主な取組」の項目で整理しているが、わかりやすい表現に工夫してほしい	各テーマの取組の整理について、表現を見直した。
各テーマの「主な取組」において、具体的な取組と抽象的な取組が混在しておりわかりづらい。	地域別構想の検討において、各地域における具体的な取組を整理していくことになるため、その結果を踏まえ再整理する。
「主な取組」について、市民がイメージしやすいよう、現在取り組んでいるもの（わくわくワゴン等）を記載できるとよい	
全ての取組が一気にできるわけではない。そのため取組の優先順位や時間軸が見えるように整理されるとよい	個別計画で定められないもの、定めのないもの等含め、実施計画等において位置付けを進める。
●各テーマの方針図について	
各テーマの方針図について、位置付けられている取組が表現されているものとされていないものがあり、方針図で取組内容が網羅できるとよい（文章を読まなくても、各テーマで取り組む内容が方針図から読み取れるように）	前回提示した取組をベースとして、方針図を更新した。今後、地域別の検討を踏まえ方針図も更新していく。
●その他	
全体構想がどのように冊子として整理されるのか、全体像が見えない。また、将来都市構造図と各テーマの方針図がどのような関係性になるのかイメージできない。	全体構想の構成や将来都市構造図とテーマの方針図との関係性、将来都市構造図案について、資料2及び資料3に整理した。
全体的に文字が多く、見せ方を工夫した方がよい。表やアイコンを活用するなど、外国人に説明するつもりで資料を作成することを意識すると、市民に分かりやすい資料になると思う	ご指摘を踏まえ、本編の整理においては市民へのわかりやすさを意識して整理することとする。また、計画書と概要版の役割分担をするなど見せ方の表現も検討する。
県が管理している道路など、市が単独で実施できない取組があるが、県や国への働きかけや協力はどのようにするのか。	市として将来像の実現において必要な事項は計画に位置づけるとともに、整備に向けては各管理者と連携しながら進めていくことになる。

2) あさかまちづくりサロン (地域版)

ご意見 (要約)	対応方針
各地域の住民がサロンに参加しやすいよう、会場を集約するのではなく、各地域で実施してもらいたい	4/26の初回より地域別に会場を設け、サロンを実施することに変更した。最終回においては全体発表を共有するため会場を1カ所にすることを想定している。
1回目に参加できない人もいるので、1回目の議題について事前に意見徴収し、初回ではその結果を共有した上で意見交換できるとよい	「775MARKET at 朝霞シンボルロード」でブースを設置し、意見聴取を行う。また、1回目サロンには参加できないが、2回目以降参加予定の方には、個別に連絡し、1回目の議題についての意見を事前に確認する。
市HPを見ても、各回でどんな意見交換をするのかわからない。人を集める方法を再検討してもらいたい	ご指摘を踏まえ、市HPを更新するとともに、チラシを作成し配布や掲示することとした。参考資料2を参照。